

<53> 指揮者のために。「マハラテ」の調べにのせて。ダビデのマスキール。

53:1 愚か者は心の中で「神はいない」と言う。彼らは腐っている。忌まわしい不正を行って。善を行う者はいない。

53:2 神は天から人の子らを見下ろされた。悟る者神を求め者がいるかどうかと。

53:3 彼らはことごとく背き去りだれもかれも無用の者となった。善を行う者はいない。だれ一人いない。

53:4 不法を行う者たちは知らないのか。彼らはわたしの民を食らいながらパンを食べ神を呼ばない。

53:5 見よ彼らは恐れのないところで大いに恐れられた。神があなたに陣を張る者の骨を散らされたのだ。あなたには彼らを辱めた。神が彼らを捨てられたのだ。

53:6 ああイスラエルの救いがシオンから来るように。神が御民を元どおりにされるときヤコブは樂しめ。イスラエルは喜べ。

愚か者、不正をすする者は色々にその要因があるでしょうが、その根本は、神を認めないことにあると言っています。私たちがもしも、愚かなことや不正を行うような誘惑に負けるようなことがあるとすれば、それは神の存在が希薄に感じるところから始まるということでしょう。

この世には多くの成功者がいるように見えますが、もしも彼らが神を認めないとしたら、それは一時的なものであって、基盤は脆いのです。彼らを羨ましがする必要はなく、むしろ反面教師的な存在となることでしょう。

主を愛して主の恵をいただく人生の基盤にたつて、成功者となりましょう。主の御心を生きましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたなどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

